

総会・偲ぶ会アンケート20260626

総会

- ▶金属学会での技術士PR活動、SNS活動、大変、素晴らしいです。日本技術士会の他組織に刺激を与え、拡大・継続をはかりましょう！
- ▶金属学会は私個人では格式が高い学会に感じておりますが活動継続できるよう微力ながら今後も協力いたしたいと思います。SNS活動は、正直青年の方が負けていると感じております。こちらの良い活動で必ず結果が出ると思います。
- ▶金属部会も長野県支部も予算が厳しくなる。対策を今からしていかなければと感じた。
- ▶全体像が理解できます。今後も継続お願いします。
- ▶金属学会とのコラボレーションについて、田中秀明幹事の御説明をお伺いして背景など、良く理解できました。3回目のシンポジウムは賛助会員として金属部会から可能な参加人数が最大で決まってくるとは思いますが、隙間が空いていれば参加させてください。
- ▶新しい試みであり、これからはいろいろな活動が行われるのを楽しみにしたいと思います。
- ▶総会は、今後も続けていただけると幸いです。
- ▶今回初めての総会開催でしたが、年度の計画や会計報告など、改めて総会で報告して頂くのが良いと感じました。
- ▶主旨等分かりやすかったと思います。
- ▶金属学会と金属部会の関係強化は素晴らしいと思います。特に最近は学会との信頼関係が向上しているように感じます。今後へつなげることを希望します。
SNS広報活動、ご苦勞様です。成果を焦らないで、じっくり長期的に継続できると良いと思います。活動の担当者を固定せずもう少し広げてみるのも良いかもしれません。ご検討ください。"
- ▶今回の金属部会総会は、これまでの役員会中心の運営から、全国の金属部会員をより広く対象とした場へ展開していく第一歩として、大変意義のある会であったと感じました。一方で、今後さらに総会として定着させ、部会全体からより幅広い参加を得ていくためには、参加者が「自分も金属部会活動に関わっている」と感じられる構成にしていくことも大切だと思います。
- ▶具体的な方法については今後さらに検討が必要ですが、例えば、質疑や意見交換の時間を少し設けること、地域本部からの活動紹介を入れること、新合格者や若手技術者の参加を促す工夫を行うことなどにより、より開かれた総会になっていくのではないかと感じました。"
- ▶2026年度の活動内容について良く知ることが出来ました。
- ▶部会の現況の理解が進み、良かったと思います。
- ▶次の項目位は当日参加者へ資料配布していただけたらと思います。
 - ・会計の実績と予算

・事業計画"

偲ぶ会

- ▶清水特別顧問、大変、お世話になり、感謝です。先輩を偲ぶ会、今後も、きちんと継続して、いきたいと思います。
- ▶職場だけでなく、技術士会に故人の活動を称えて後世に残せる事はとても大事で有意義だと思います。
- ▶長く部会長をされていたことがわかりました。また見学会もたくさん実施されていたのですね。プラチナの話は最後までお願いします。
- ▶見学会箇所は、日本の金属に関する技術を支えてきた機関が多く、選定基準が理解できました。
- ▶プラチナのお話し、続きが期待できるのであればぜひ。あと、もしも可能であれば、白金測温体（Pt100Ω）とかR熱電対（白金-ロジウム）の話、つまり温度センサとしての話とかゼーベック効果のお話しも待っていましたので、ぜひ。"
- ▶今まであまり伺うことのできないお話でした。先人あつての私たちと思います。ありがとうございました。
- ▶清水さんへの感謝の思いがこもっていて心にしみる会でした
- ▶私が1次試験に合格し、祝賀会に参加した時の金属部会長が清水特別顧問でした。著書も頂き、その後もいろいろとお世話になりました。たいへん残念ではありますが、清水特別顧問のご冥福を心よりお祈り申し上げます。
- ▶一次試験合格時に、貴金属利用技術基礎のきそを頂いた記憶が蘇りました。ご冥福をお祈り申し上げます。
- ▶清水さんは、追悼文集をご覧なったり偲ぶ会での部会長や顧問からのお話を聞いて、きっと天国で喜んでいることと思います。企画実行していただいた執行部の方々に厚く御礼申し上げます。奥村さんの登録漏れがありましたが、資料を印刷して配布したり、冊子の再作成を決断したり、すぐリガバリーされて良かったです。再作成は是非実行してください。
- ▶部会長が作成報告された「在りし日のお姿」のスライドを関係者に配信していただくとありがたいです。"

- ▶顧問の皆様からの思い出を通じて、清水特別顧問が金属部会に果たされた役割や、人としての温かさ、技術士としての姿勢が伝わってきました。今回故人の歩みを共有できたことは、清水特別顧問を直接よく知る方々だけでなく、比較的新しく金属部会に関わる人にとっても、金属部会の歴史を知る貴重な機会になったと思います。
- ▶清水特別顧問の思いを、金属部会のCPD活動、若手技術者育成、[YES-Metals!](#)活動、金属部門の受験者増加活動などにどのようにつなげていくかを考えることも、故人への一つの恩返しになるのではないかと感じました。

▶清水氏が部会長を務められていた当時は、私の入会前であったため詳細は存じ上げませんでしたが、[YseMetals](#)の設立など、部会の発展に多大なるご尽力をされたことを知り、改めて深く感銘を受けました。清水氏のご功績と、そのご遺志を受け継いで部会を支えられている皆様に、感謝を申し上げます。"

▶直接の面識はございませんでしたが、人柄について良く知ることができました。

▶故清水金属部会特別顧問の回顧録によって、小職が知らなかった故人の一面に触れることができました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

▶時間が限られていると思いますが参加者もそんなに多くありませんので皆様に一言位清水様との関係や思い出を話すことくらいされれば参加してよかったと思われそうです。

